

eitoeiko より古屋郁展のお知らせです

古屋郁

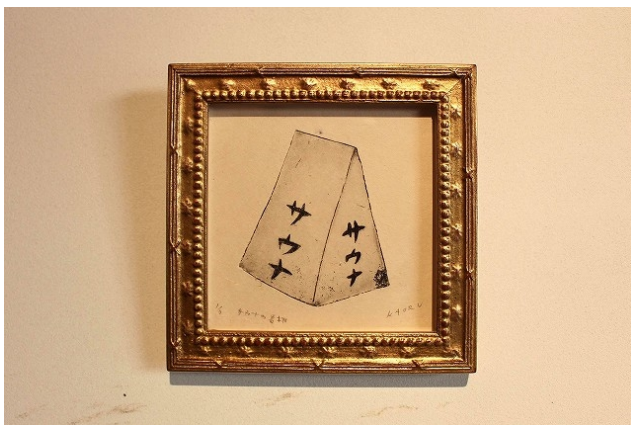
ゆらゆら まにまに きらきら

2021.3.13 - 4.3

古屋郁(1991年生まれ)は2016年に武蔵野美術大学大学院版画コースを修了後、リトアニアのヴィルニウス芸術アカデミーに在籍しグラフィックを学んでいます。リトアニアを基点にディック・ブルーナに代表される幼児向け絵本や、北欧デザインと総称されるブックデザイン、テキスタイル、インテリア、建築を実地に見て回り、シンプルで素朴な意匠のある生活を体験したことは作品の方向性に影響を与えています。一方で山口県で神社を営む家系に育ち、日本古来のアニミズムを理解することで、西欧とは異なる宗教観と、ものの姿に対する平等な捉え方の指針となっています。オブジェクトとサブジェクト、美術とデザイン、アートと非アートの境界を取り払うように、混沌のなかに共存する万物にむけた作家のまなざしをお楽しみください。本展では動物のフォルムをユーモラスにとらえた大小さまざまな銅版画、切り絵、陶芸作品を展示いたします。マスク着用のうえお気軽にご来場ください。



bonon kyoto での展示風景より



サウナの看板 銅版画 2021

eitoeiko

東京都新宿区矢来町 32-2

03-6873-3830

開廊 火曜～土曜 12時～19時 日月祝休廊

www.eitoeiko.com